



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

若手ワーキンググループ

はじめに

コロイドおよび界面化学部会若手ワーキンググループ (WG) は、若手研究者や学生間の交流を図り、研究活動の活性化を目指した取り組みを行ってきております。WG の主な活動として、「未来のコロイドおよび界面化学を創る若手討論会」(若手討論会)と、部会行事である「コロイドおよび界面化学討論会」における35歳以下の研究者を対象とした「若手口頭講演賞」の選考があります。今年度はこれらの活動を行うことができない状況となりましたので、若手討論会の簡単な紹介と若手討論会に替わる新しい企画の紹介をさせていただきます。

若手討論会

若手討論会は例年、本部会の討論会初日の前日に開催されます。2019年度は本部会の70回記念大会として「Okinawa Colloids 2019」が開催された関係で若手討論会の開催を見送りました。前回開催された若手討論会(2018年9月@つくば国際会議場)には過去最多となる48名のご参加をいただき、活発な議論が展開されました。

若手討論会は、同年代の産学官の若手研究者同士の知的交流を通じて、将来コロイド・界面化学分野を先導する若手研究者の育成とネットワーキングを図ることを目的としています。今年度は、第71

回討論会の前日(9月13日)に仙台市内での開催を予定していました。しかし、討論会がWEBベースでの開催に見直されたため、若手討論会の開催も断念せざるを得ない状況になりました。2年連続で開催が見送られることは、若手研究者の活性化を継続的に行うという観点から危機的であると考え、WGで議論の場を設けました。その結果、今年度はWEBを利用した新たな交流の場を設けるという結論に達し、6月より開始したのが「コロイド界面化学若手WEBセミナーシリーズ2020」です。

WEBセミナーシリーズ2020

2020年3月以降の状況を概観すると、産学官ともに研究活動が停滞し、特に第一線で活躍すべき若手研究者や学生の研究活動に対する士気低下が懸念されました。若手討論会のように実際に顔を合わせての討論が困難であっても、WEBを利用した交流により最先端の研究に触れる時間を提供することがWGの活動として必要ではないかとの結論に至りました。

「コロイド界面化学若手WEBセミナーシリーズ2020」では、本部会の科学奨励賞や技術奨励賞の受賞者をはじめとする新進気鋭の若手研究者に講演をお願いし、最先端の研究紹介はもとより、研究活動の裏話、海外での研究活動の魅力あるいは企業での研究活動の醍醐味など、

若手研究者や学生の研究活動に対するモチベーションを高める交流を企画しています。第1回目のWEBセミナーは、近藤篤先生(大分大学)に講演をお願いして6月24日に開催予定(本稿執筆時点)です。以後、不定期ですが「シリーズ」と命名しているとおり、年内に複数回の実施を考えています。参加した皆様からのご意見も伺いながら開催方法につきましても必要に応じてアップデートを試みて参ります。WEBセミナーの情報は本部会のホームページ(<https://colloid.csj.jp/>)に随時掲載して参ります。参加者数に限りはありますが参加費無料(本稿執筆時点)ですので、ご興味があればぜひご参加下さい。

おわりに

若手WGは若手研究者が将来にわたり活発な研究活動を続けられるよう、研究者のエンカレッジと研究者間のネットワーキングが広がる活動を今後も続けていきたいと考えております。これまで本部会の行事に参加したことがない若手研究者の皆様、敷居の低い若手向けイベントにご参加いただき、今後の研究ネットワークの構築を図りませんか?

(若手ワーキンググループ
大久保貴広(岡山大学)、
酒井健一(東京理科大学))

© 2020 The Chemical Society of Japan